

# 家庭

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義
		月木・火金コース合同授業
■	開講なし	

## 必履修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。家庭基礎は連携校からの転籍が必要な場合のみ臨時開講となります。  
S:スクーリング R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
家庭総合a		○	○		2	4	6	2	4	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する力を育成する。	東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造
家庭総合b	○			○	2	4	6	2	4	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する力を育成する。	東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

教育課程表に「家庭基礎」がありますが、卒業年度に技能連携校から転籍した生徒に限り受講できます。既に全籍校で「家庭基礎」を修得している生徒は家庭総合を受講することはできません。